

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の5第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月17日
【会社名】	株式会社 E n j i n
【英訳名】	Enjin Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 グループCEO 本田 幸大
【最高財務責任者の役職氏名】	取締役CFO 兼 コーポレート本部長 平田 佑司
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座五丁目13番16号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【内部統制報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年8月26日に提出いたしました第18期（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）内部統制報告書の記載事項に誤りがありましたので、金融商品取引法第24条の4の5第1項に基づき内部統制報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

3 【訂正箇所】

1 .訂正の対象となる内部統制報告書の提出日

2024年8月26日

2 .訂正の理由

内部統制報告書の「2 評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項」の記載事項に誤りがあることから訂正することといたしました。

3 .訂正の箇所及び訂正の内容

訂正箇所は____を付して表示しております。

2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

（訂正前）

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、当社グループは単一事業であるため、当社グループ全体を「重要な事業拠点」として評価の範囲としております。

選定した重要な事業拠点においては、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として売上、売掛金、棚卸資産、人件費及び経費に至る業務プロセスを評価の対象としました。

（訂正後）

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、売上高を指標として、当社全体を「重要な事業拠点」として選定しました。

選定した重要な事業拠点においては、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として売上、売掛金、棚卸資産に至る業務プロセスを評価の対象としました。

以上